

今様・奥の細道

(5) 鈎持杜宇

白河新聞(二)

芭蕉が白河の閑を讃れの地とし
た理由は次の通りである。
白河の閑は古来、歌枕として
名高く、例えは因法師の「都を
ば霞と共にたらしかど秋風ぞ吹く
白河の閑や、源頼政の「都には
まだ青葉にて見しかども紅葉散り
しく白洞の閑」などがある。

白洞の閑は今のは白河にはない。

わっておぐが、白河の閑には新聞



【写真】昨年度教職員研修旅行写真コンクール選作品 北海道Aコース「アヌスの木彫り」原田純孝氏(鹿児島市立鹿児島商業高校)

京の冬の旅

文化財特別公開

【京都】京都市と同観光協会主催の第十四回「京の冬の旅」は、十五日まで特別公開する。みやびとわびのコースで、社寺と観光地巡りは次のとおり。

▼みやびコース

【東寺】国宝の五重塔初層内部

（四百円）宝物館（三百円）【相

国寺】重文の法堂、裏方丈のふ

円）

▼わびコース

【西本願寺】茶室と国宝の飛雲

（四百円）【同・衡梅院】重文の

方丈、ふすま絵、庭園（四百円）

【聖護院】重文の書院、ふすま絵

（四百円）

【高野山】茶室の水月の席、重文の

庭園（四百円）【青蓮院】茶室の

好文亭、庭園（五百円）【童安

寺】茶室、藏六庵、庭園（六百

円）

れ、車止板と名付けられた桜樹である。勧願門をくぐり訪問を告げた

る時折、山深く小鳥の声が聞こ

る。山寺守りの老人がひょっこり顔

を出した。無断で入り込んだ無礼

を謝る。老人は朝の清掃を終った

のか、方丈、仏殿の見学は随意に

とばかり至極のんびりしている。

●定着時間：午前9時～午後5時

（3／16～11／15）

（冬季間）午前9時30分～

午後4時（11／16～3／15）

●修学旅行料金：高校生900円、

中学生600円、小学生500円

●定着時間：午前9時～午後5時

（3／16～11／15）

（冬季間）午前9時30分～

午後4時（11／16～3／15）

●修学旅行料金：高校生900円、

中学生600円、小学生500円</p